

瑞浪市介護保険運営協議会
平成29年度第1回 瑞浪市地域包括支援センター運営協議会 会議録瑞浪市地域
着型サービス運営委員会

1. 日時：平成29年7月24日（月） 13:30～14:30
2. 場所：保健センター3階大会議室
3. 出席者：委員 勝股真人（会長）、江口研、佐々木貴浩、土本かおり、加藤義弘、伊藤明芳、柴田幸一、工藤靖子[名簿順、敬省略]
4. 欠席者：委員 河村末男
5. 事務局：宮本朗光（民生部長）藤本敏子（高齢福祉課長兼地域包括支援センター所長）堀田奈々（地域包括支援センター所長補佐兼介護支援係長）梅村やよい（高齢福祉課長補佐兼高齢者政策係長）秋田泰幸（高齢福祉課主任主査兼介護保険係長）寺社下佳延（地域包括支援センター 地域支援係長）

6. 日程

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議題
 - 1) 平成28年度介護保険事業状況の報告
 - 2) 平成28年度介護保険地域支援事業状況の報告
 - 3) 平成28年度介護サービス事業状況の報告
 - 4) 平成28年度の地域密着型サービスについて
 - 5) 介護保険施設整備計画の変更について
 - 6) 瑞浪市高齢者安心支えあいポイント制度について
4. 報告事項
 - 1) 総合事業の経過報告について
5. 閉会

7. 内容

進行：事務局

瑞浪市付属機関設置条例と瑞浪市付属機関及び懇談会等の会議の傍聴に関する要綱について説明

会長：あいさつ

議事 1. 平成 28 年度介護保険事業状況の報告

- ① 平成 28 年度介護保険事業について
- ② 要介護（要支援）認定の状況 事務局説明

【意見】 特になし

(承認)

議事 2. 平成 28 年度介護保険地域支援事業状況の報告

- ① 介護予防事業
- ② 包括的支援事業・任意事業
事務局説明

【会長】 孤独死は、説明で使用された冊子「地域支援事業まとめ」に出てきますか？

【事務局】 この冊子には、出てきません。

【会長】 現状は、どの様でしょうか。

【事務局】 現状は、今年度、地域の方からの連絡で、2 名の方が孤独死されていました。うち、1 名は、日頃から近所付き合いを良くされており、すぐに連絡がありました。もう 1 名は、近所との付き合いが無く、しばらく経ってから、業者からの連絡で発見に至りました。

(承認)

議事 3. 平成 28 年度介護サービス事業状況の報告

事務局説明

【意見】 特になし

(承認)

議事 4. 平成 28 年度の地域密着型サービスについて

事務局説明

【会長】 施設も増えておりますが、サービスを受ける人も年々増えていると思います。数は、現在は足りていますか？

【事務局】 介護保険事業計画で需要調査を行いながら、計画的に必要な数を確保しています。

(承認)

議事5. 介護保険施設整備計画の変更について

事務局説明

【会長】 今後、この様な特定施設入居者生活介護の指定は増えてくる予測でしょうか。

【事務局】 対象となる養護老人ホームは、瑞浪市では、千寿の里 西小田のみです。また、養護老人ホームも、すべて埋まっている現状ではありません。養護老人ホームの定員については、今後の必要性を検討し、来年度からの第7期計画に反映させたいと思います。今のところは、一箇所のみです。

(承認)

議事6. 瑞浪市高齢者安心支えあいポイント制度について

事務局説明

【会長】 この制度は、他の市町村では、やっているのでしょうか？

【事務局】 岐阜県内では、美濃加茂市と可児市で行っています。可児市では、高齢者だけでなく、子育て世代等、若い方も対象に含めています。

【会長】 東濃3市では、やっていませんか？

【事務局】 やっていません。

【会長】 海外の介護先進国では、介護になる前に行ったボランティアのポイントを、自分が介護を受ける時に使えるそうです。そうすると、もう少し、やる気が出ると思います。

【委員】 具体的なボランティア実績の確認方法は、どうされるのですか？

【事務局】 手帳を作成し、それにスタンプを押します。

【委員】 それは、自己申告なのでしょうか？

【事務局】 社会福祉協議会にボランティアを依頼する方が申込みをしますので、社会福祉協議会からボランティアの登録者へ連絡がいきます。

【委員】 契約や計画に沿ったボランティアという事でしょうか？

【事務局】 はい。ボランティアをされる方は、まず、申込みをします。

コーディネートを社会福祉協議会へ委託をして、そちらで実績の管理をしていただく事になります。

【会長】 この様な制度を始めるのは、いい事だと思います。いずれは、自分の介護に使えるポイントへとなればと思います。

【委員】 私は、土岐町の栄町で、栄町の高齢者と小さな子供を対象としたボランティア団体を立ち上げています。今後、この様な活動をしたいと思っておりましたが、グループで指定を受けたい場合、個人で講習を受けにってもらった方がいいのでしょうか。

【事務局】 9月から10月に介護担い手講座を開催する予定です。そちらに個人的に申し込みをしていただいても結構ですし、団体での希望があれば、調整をさせていただきますと考えております。

9月21日に個人向けのボランティア養成講座があります。よろしければ、そちらへの参加もよろしくお願ひいたします。

【委員】 講習会は、夜もありますか？

【事務局】 昼に行く予定です。夜は、人数がまとまれば、検討します。

【会長】 夜の方が一般の方は来やすいと思いますので、検討をお願いします。

(承認)

報告事項 1 総合事業の経過報告について

事務局説明

【会長】 今年の4月から制度が移行して、問題などは起きていませんか。

【事務局】 現時点では、起きていません。

【会長】 あと、意見が無ければ、報告事項は終わらせていただきます。

(意見なし)

その他

【会長】 資料「瑞浪市付属機関及び懇談会等の会議の傍聴に関する要綱」の中に、ゼッケンという単語が出てきますが、昔はよく使っていましたが、日本語でも、外国語でもない語源が不明な単語なので、使わない方がいいのでは？という事を提案させていただきます。

【事務局】 要綱を統括しております総務課へ話をいたします。

【委員】 資料冊子の「地域支援事業まとめ」を見てまして、非常に多くの介護予防教室が実施されていて、どれ位参加されたか、参加して良かったかという指標が掲載されていますが、ロコモチェックのアセスメントが簡単に出来る表がありますので、実施前と後で、ロコモチェックやヨコモ2.5などを実施し、アセスメントをされてはどうでしょうか。改善されていれば成果が上がっていることが分かりますし、改善されていなくても、それも成果です。そういった観点も入れてもいいのでは。

【事務局】 参考にさせていただきます。現在、4種類の体力測定を教室の前後で実施しておりますが、なかなか結果が出ないです。今後、ロコモチェックをさせていただきます。

【会長】 現在、4種類の測定をしているのですか？

【事務局】 握力、10m歩行、片足立ちと長座前屈です。

【委員】 体づくり教室、さわやか運動教室など、色々な所が絡んできますよね。

【事務局】 体づくり教室は、地域の教室になり、公民館まである家行ける方が対象です。区長会にも声掛けをしていただいて、区や組でも取り組んでいただいております。教室終了後、自主グループ化まで発展し、継続しているものもあります。

【会長】 事務局から、他に何かありますか。

【事務局】 報告になりますが、平成28年度の第2回の運営協議会の議題、陶宅老所の小規模多機能型居宅介護事業所についてですが、来年の2月末の完成を目標に進めておりますが、県から交付申請の連絡が無く、交付決定が出来ず、計画の遅れが出てきています。市としては、県から申請手続きの連絡があり次第、すぐに申請手続きをするように陶宅老所と進めております。

また、先日7月16日に瑞浪陶生苑のデイサービスの竣工式があり、8月1日より開所する予定となっております。9月1日より25名の定員となり、市指定の地域密着型通所介護から県指定の通常規模の通所介護へ変更となると聞いております。この2点を報告させていただきます。

【会長】 陶の方は、認可にはなるのですか？

【事務局】 国からは基金という形でお金が県に来るので、そこから交付申請になります。

例年より遅く、今日の段階では、まだ、連絡が来ていません。

【会長】 特に、遅れている理由はないのですか？

【事務局】 厚労省から県には、その様な説明はなく、市としては、待っている状態です。

次回は、来年2月の予定。

【事務局】

終了挨拶